

ここにひまわりを...
広報誌 第85号
ひまわり

社会福祉法人 ひまわり 広報部発行 杵築市 ひまわり 検索
 0978-52-2233 0978-66-5500 http://www.wel-himawari.net

社会福祉法人ひまわり理念
 ・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
 ・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基本方針
 ・利用者があるがまの姿を受け入れ、見守り、優しく安らぎのある施設にします
 ・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます
 ・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します
 ・社会で通用する接遇を修得し、利用者にも明るく気持ちの良い態度で接します
 ・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます

平成26年度第1回社会福祉法人ひまわり理事会

五月十五日、平成二十六年第一回目の社会福祉法人ひまわり理事会・評議員会が開催されました。

議事内容は、平成二十五年決算報告ならびに監査報告が行われ、いずれも原案通り承認されました。

また、理事、監事、評議員の任期満了に伴う改選も行われました。

平成二十五年年度は、小規模多機能型居宅介護施設ひまわりハウスの整備に伴い、人件費、備品等、開設に係る大幅な経費増のある中で、当初の予定よりも良い決算になったこと。そして平成二十六年年度は、ひまわりハウスの運営が軌道に乗ることで、2、3年続いている在宅サービスの低迷から脱出をしたいとの報告がありました。

その中で、利用者の不利益とならないよう、行き届いたサービスを提供するための予算はもちろんです。職員への処遇改善等にも予算も確保することで承認されました。

なお、平成二十五年年度の決算報告ならびに平成二十六年年度事業計画は六月下旬より社会福祉法人ひまわりのホームページ上 (<http://www.wel-himawari.net>) で公開する予定です。

です。利用者様からは「難しいなー」、「描けるかな」など不安な声もありましたが、亀石先生と相談しながら絵を完成させておりました。出来あがった絵手紙はどれも素敵な鯉のぼりが描かれており、一緒に添えたメッセージには心暖まる気持ちになりました。どなたでも参加出来ますのでお気軽に職員にお声を掛け下さい。

鯉のぼりドラ焼き

こどもの日、きつきの里デイサービスセンターでは昼食に子供も大好きな「オムライス」を利用者様にも味わって頂き、おやつは鯉のぼりを形どった手作りのドラ焼きを提供しました。ドラ焼きを見た利用者様からは「えらいなー、鯉のぼりじゃな」、「これは食べるのがむげねえな」、「目やらうろこはどうしち書いたんかい」などの言葉が聞かれました。そして最後には、「おいしかったー」との感想も頂きました。今日、一日こどもの日気分を味わって頂けたでしょうか？



瑞雲荘

昭和の町散策

5月12日に豊後高田市の昭和の町の散策に出かけました。利用者様方は懐かしい街並みや昭和の家電や車などを見られて大変感激されました。



訪問看護通信

きつき訪問看護ステーション

中性脂肪を気にしていますか？

中性脂肪は生きるために必要なエネルギーのひとつとして、内臓脂肪に溜まりまします。しかし、溜まりすぎて細胞からあふれてしまい、「脳卒中」や「心筋梗塞」の原因になる可能性もあります。中性脂肪を減らすには食事の内容や運動習慣を見直すことが大切です。食事は青魚がお勧めです。魚を毎日たべると、中性脂肪が付きにくいことがわかっています。その秘密は魚に含まれる「油」です。厚生労働省は一日あたり魚の油成分「EPA・DHA」を1g以上摂ることを勧めています。以上に加え、腹は8分目で止め、アルコールは控えめにすることで適度な運動も加えると一層効果的です。

今宮

瑞雲荘

御家族並びに関係者様へお願い

食中毒の季節がやってきました。毎年の事ながら、またこの到来かと気持ちが沈みますが、食中毒を起さないように、職員全員で予防の徹底をしている所です。

ご面会に来られる皆様のご協力へお願いでございます。ご面会の際、入所者様への差し入れとして食べ物を持ち込まれる方も居られます。持ち込まれる際は、必ず職員に声掛けをお願い致します。季節柄、持ち込まれた食べものは当日、その場で消費できる量等の配慮を併せて宜しくお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム瑞雲荘
 施設長 利光和彦



編集後記

先日、初めて10歳の長女と電車に乗る機会がありました。別府から大分へと短い距離の移動でしたが、減速に電車に乗る機会のない長女はとて、ドキドキした様子で電車を待っていました。そんな長女が私に質問してききました。「このブツブツのついた黄色い線は何の為にあるの？」と、私は、ついにこの仕事で得た知識を長女に披露し尊敬されるチャンスを到来！と心の中でガッツポーズしながら点字ブロックの目的から、その歴史に至るまで丁寧に説明しました。長女も感心しきりです。さらに私たちが親子の前に並んでいたご婦人(60代半ば)も微笑ましそうに私たちの会話を聞いています。ちなみにそのご婦人が最前列で、私たち親子が2列目でした。気をよくした私は、さらに長女に電車に乗る際のマナーについて説明をしました。電車を待つ列には順番通り並んで、決して抜かさない事。電車が到着したら、まずは降車する人を優先し、降り終えた後、電車に乗る事。決して我先にと電車に乗らない事等です。そんな説明をしている間も、最前列のご婦人は「うん、うん」と頷きながら聞かれています。私には少し得意げになっていました。そして、いよいよ電車がホームに到着し、ドアが開きました。するとどうでしょう。目の前に信じがたい光景が広がりました。電車のマナーの説明に頷かれていたご婦人が...

なんと! 降車する方々を押しよせ、我先にと乗車してしまっただけです！10歳の子供が目にするには、あまりにも不条理な光景！40歳の私にも、少しショックな光景です！結局、そのご婦人は難なく座席に腰掛け、その前を私たち親子が吊革を握って立つという結果に。ご婦人は私たちと目も合わせず、それどころか、長女も信じられないという顔をしています。そんな長女に掛ける言葉も見つからず、電車内は無言でした。勿論ご婦人も無言。それどころか、東別府駅通過した頃よりそのご婦人はすやすやと夢の国に行ってしまった。楽しかった電車の移動が、まさかの結末でした！いたたまれない一言です！しかし、むやみに赤の他人を信用しては駄目という、子どもにとってはシビアな事実を学ぶ機会となりました。

高尾

特別養護老人ホーム瑞雲荘/ヘルパーステーション職員募集



仕事内容
 瑞雲荘：入居者様の介護業務全般
 ヘルパーステーション：訪問介護業務全般
 (詳しくはお電話にて随時受け付けております。)

問い合わせ先
 〒873-0033
 杵築市大字守江字王子1864番地
 TEL/0978-66-5500 (社会福祉法人ひまわり)
 担当：真田

楽しいスタッフ(イケメン?)
 がお待ちしております!

毎月二〇日発行 編集責任者 社会福祉法人ひまわり 高尾毅一

ひまわりハウス

施設内研修

5月13日にひまわりハウスで研修を行いました。杵築市高齢者支援課江藤修課長補佐と杵築市地域包括支援センター青木利美様を迎え入れ、「自立支援に向けた事業所の在り方について」を題材に講義を行っていただきました。

ひまわりハウスでは家庭的な環境作りができていますか？地域との交流はまだできていないのでは？介護保険の基本方針である「利用者がその有する能力に応じその居室において自立した日常生活を営むことができるようにするものでなければならぬ」と理解しているか？今回の研修では自分達を見直し、さらなるスキルアップの向上や専門機能の研鑽に努める良いきっかけになったと思います。



大分空港への外出行事

ひまわりハウスでは5月13日に大分空港内にある公園へ出かけました。空港までの道のりでは「この道懐かしいわ」「昔はよく空港に行ったわ」と懐かしむ声が多々聞かれました。公園に到着すると、まさに今から離陸する飛行機があり皆様で手を振って見送りしました。その後も4機、飛行機やヘリコプター等が飛び立っていき「すごいな」「乗ったことはあるがこんな近くに送ったのは初めてやわ」と嬉しいお声をいただくことができました。今後も外出行事や様々な行事を計画していきます。



夕食の準備

利用者様の少ない日曜日の午後、利用者様と職員で夕食用の野菜の下ごしらえを

三楽園デイサービス

お接待

4月19日(土)

三楽園でのお接待も今年で5年目を迎え、地域住民の皆様をはじめ、瑞雲荘やきつきの里デイサービス、ひまわりハウスの利用者様にもたくさん参拝に来て頂きました。「また来たで〜」「去年もわしが来たの覚えちゃんかい？」と元気に声を掛けてくださり、毎年お接待の日を楽しみに来て頂いているようでとても嬉しく感じました。三楽園の利用者様も参拝されたり、「何か手伝う事はないんかえ？」と声を掛けて頂き、お菓子の袋詰めを職員の出る幕が無い程、手際良くお手伝いして下さいました。普段ではなかなか会う機会の少ない方との再会や、初めてのお会いする方との交流など、沢山の笑顔に出会えたのもおこぼ様のお陰と感じました。参拝に来て頂いた皆様、ありがとうございました。



母の日プレゼント

5月11日は母の日ということで、女性利用者様に日頃の感謝の気持ち、プレゼント(エコバック)をお渡しさせていただきました。いつもありがとうございます。



絵画教室「ゆり」木下東子様作品

しました。野菜とピーラー(皮むき器)を用意してお願したところ「私はこっこのほうが使い慣れているわ」と包丁を手にされ、ハラハラしている職員を尻目に、あっという間にジャガイモをくるくる回して剥きおわったジャガイモを手を見せてくださったのがこの素敵な笑顔です。ひまわりハウスでは利用者様の持つおられる力をフルに活用していただくことで、利用者さまの機能の回復又はその減退を防止したいと、様々なプログラムを提供していきたいとおもっています。乞う、ご期待ください。



新人職員紹介



4月からひまわりハウスに勤務している水口ひろみと申します。介護経験はまだ浅くわからないことだらけですが日々笑顔で頑張りたいと思います。よろしく申し上げます。

交流会

きつきの里デイサービス

4月に小規模多機能型のひまわりハウスがオープンして一ヶ月余りが過ぎましたが、今日はひまわりハウスの利用者様三名が、きつきの里デイサービスに午後来所され、交流会をしました。

3名様それぞれきつきの里デイサービスの利用者様方や、職員と会話されたり、コーヒーを飲んだりして過ごされました。顔見知りの方もいらしたようで「こんちは編み物が上手なんや。器用な人やな。」「と、紹介して下さいました。あちこちで笑い声が起こり、会話も弾み和やかな雰囲気での交流会となりました。



絵手紙教室

きつきの里デイサービスセンターでは、毎月一回亀石先生による絵手紙教室を開催しており、季節に合った四季折々の絵手紙を描かれています。今回の絵手紙は「こどもの日」にちなんで鯉のぼりです。利用